

News Release

2026年1月15日

報道資料

パイオニア「第5回スマート物流EXPO」に出展

～モビリティ関連事業者のサービス開発・運用をサポートするAPI/SDKサービスを展示～

パイオニアは、2026年1月21日(水)～23日(金)に東京ビッグサイトで開催される、IoTやAI、ロボット、運輸・物流DXなどの先端技術が集う物流革新展「第5回スマート物流EXPO」に出展します。

パイオニアブースでは、モビリティ関連事業者によるミドルマイル輸送/ラストワンマイル配送の効率化に向けたサービスの開発・運用や、クラウド型ナビゲーションシステムの開発をサポートする「Piomatix(パイオマティクス) LBS API」と「Piomatix LBS SDK」を展示。物流業界が抱えるさまざまな課題解決に貢献します。

<第5回スマート物流EXPO>

日時：2026年1月21日(水)～23日(金) 10:00～17:00

会場：東京ビッグサイト (パイオニアブース番号：W19-37)

入場料：無料(要事前来場登録)

公式ホームページ：<https://www.smart-logistic.jp/tokyo/ja-jp.html>

<出展内容>

■「Piomatix LBS API」

配車・配送の最適化やカーボンニュートラルの推進、EVフリート管理などを支援する機能をPOST/JSON(JavaScript Object Notation)形式で提供するAPIサービス。高精度な燃費・電力消費推定技術を活用し、EVのバッテリー残量や充電スポットへの立寄り時間まで考慮した実用的なルートを探索する「ルート探索API」や、車両諸元や道路勾配データを基に航続可能距離を可視化する「到達可能範囲API」、走行データに基づいた「CO₂排出量算出API」、全国を対象とした「充電スポット検索API」などをラインアップしています。



■「Piomatix LBS SDK」

長年培ってきたカーナビの技術を活用したクラウドナビ機能と、スマートフォンからのプローブデータ収集機能をワンパッケージで提供する SDK サービス。VICS と独自に収集した渋滞データで、より精度の高い到着時間予測を実現するほか、ゼンリン住宅地図にも対応しており、ラストワンマイル配達を効率化します。ボタン配置や地図デザインなど UI のカスタマイズも可能で、ガソリン車・HV 車・EV 車の乗用から商用まで、幅広い用途に対応します。



「Piomatix LBS」 Web サイト : <https://jpn.pioneer/ja/piomatixlbs/?ad=pr>